

ふれあい

Tsudanuma Central Hospital
Vol. 61

病院理念 「安全と信頼に基づき地域医療に貢献します」

- 基本方針**
1. 私たちは、安全で質の高い医療を実践します
 2. 私たちは、高い技術と真心で接します
 3. 私たちは、地域の医療機関と協力します
 4. 私たちは、健全な病院運営に努めます
 5. 私たちは、人間性豊かな人材育成に努めます

新入職医師の紹介
 ふれあい健康講座のご案内 1
 2018年看護フェア開催のご報告 2
 病児保育(ケアルームつくしんぼ)のご案内 3
 診療実績 4~6

患者様の権利

1. 良質な医療を受ける権利
あなたは、どのような時でも安全な医療を平等に受けることができます。
2. 医療情報を得る権利
あなたは、自分の病気や治療方法に対して知ることができます。
3. 医療行為を選択できる権利
あなたは、自分の病気や治療に対して十分な説明を受け、治療法など自ら選択することができます。また、他の医師の意見(セカンド・オピニオン)を聞くこともできます。
4. プライバシーが守られる権利
あなたの診療に関する個人情報やプライバシーは保護されます。
5. ご自身が受けている医療について知る権利
あなたは、自分の診療記録の開示を求めることができます。

患者様へのお願い

1. 最良の医療を行うために、医師をはじめとする私達職員に、皆様の健康に関する情報をできるだけ正確に伝えてください。
2. 患者様ご自身の早い時期での健康回復・増進のために、私達職員と共に治療に参加してください。
3. すべての患者様が適切な医療を受けられるために、他の患者様の医療に支障を与えないよう協力してください。



医療法人社団愛友会

津田沼中央総合病院

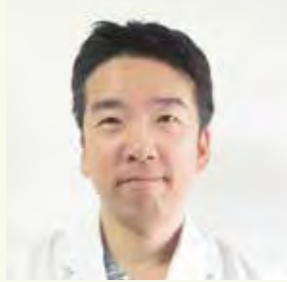
〒275-0026 千葉県習志野市谷津1丁目9番17号
TEL.047-476-5111 <http://www.tcgh.jp>

〈ふれあい発行責任者〉西田 勝則 〈編集責任〉広報委員会 〈発行年月〉平成30年5月



AGEO MEDICAL GROUP

新入職医師の紹介



呼吸器外科 山崎 庸弘

- 資格**
- 日本外科学会専門医
 - 呼吸器外科専門医
 - 日本呼吸器学会呼吸器専門医
 - 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医・指導医

平成30年6月に津田沼中央総合病院呼吸器外科に赴任しました山崎庸弘と申します。平成10年に順天堂大学を卒業、平成19年からは埼玉医科大学国際医療センターで呼吸器外科医として勤務、特に胸腔鏡を用いた内視鏡手術に早くから取り組み、多くの経験を積んでまいりました。胸腔鏡手術は傷が小さく低侵襲であり、ご高齢やいろいろな持病、合併症をお持ちの方の身体的負担を減らし、痛みが少ない、傷が目立たないなど若い方にも十分なメリットがあります。もちろん手術の最優先事項が安全ですので、術中リスクが高いと判断した場

合は躊躇なく開胸に移行します。そのバランスが大事と考えております。他にも気管支鏡による検査、治療も数多く経験しており、当院でも積極的に取り組んでいきます。胸部の異常影、違和感などの精査から、気胸や肺癌、胸水貯留など手術を含めた加療、その後のフォローまで幅広く診させていただきますので、いつでも遠慮なく相談、受診していただけたらと思います。今後少しでもこの地域医療に貢献できるよう、努力していきますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。



ふれあい健康講座のご案内

平成30年度上半期 ふれあい健康講座スケジュール

当院の患者様及び近隣地域の方々の予防的健康支援を目的に開催している『ふれあい健康講座』。当院医師より「身体のこと、病気のこと、予防的健康法等」、様々なテーマでお話させていただきます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

事前申込
不要
参加費
無料

開催日時	開始時間	テーマ	担当診療科	担当医師	場所
8/30(木)	14:00	耳と鼻の話(8月7日鼻の日)	耳鼻咽喉科	武藤 奈緒子	津田沼中央総合病院 3階会議室
9/8(土)	14:00	高齢者に多い骨折	整形外科	加藤 敦史	津田沼中央総合病院 3階会議室

※日時は変更になることもあります。10月以降の日程・内容は決まり次第、院内掲示やホームページでご案内しますので、ご確認ください。



2018年看護フェア開催のご報告



当院では、毎年看護フェアを開催しております。市民のための健康増進を目的として、平成30年5月26日 モリシア津田沼 1階センターコートで看護フェアを行いました。モリシアを会場とさせていただくのは今年で2回目となりますが、昨年よりも開催時間帯を拡大し、なおかつ曜日を平日から土曜日へ変更したこともあり、昨年の1.6倍の300名を越える来場者様を迎えることができました。



看護の日制定の趣旨
21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。市民・有識者による「看護の日の制定を願う会」の運動が、きっかけでした。

看護の日の由来
近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。1965年から、国際看護師協会(本部:ジュネーブ)は、この日を「国際看護師の日」に定めています。

看護フェアの内容は、専門職による健康チェックと健康相談を行いました。身長・体重、視力、体脂肪、血糖測定、血管年齢、歩行年齢などを測定し、保健師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、放射線技師、医療ソーシャルワーカー、放射線技師による健康相談を行いました。また、当院の専門医による健康講話として、午前には当院副院長河村裕医師による「大腸ポリープと大腸がん」、午後には当院整形外科医でFC東京のチームドクターの深井彰医師による「スポーツが得意になる体をつくろう」～プロサッカー選手のトレーニングとケア～の健康講話があり、多くの方にご参加いただきました。いただいたご意見の中には「日頃知りたい事が分かり参考になりました」「日常生活を考える良い機会になりました」「年に1回と言わず、1シーズンに1回やって欲しい」等があり、この他にもさまざまな貴重なご意見、ご感想をいただきました。当日は、診察の前・後に立ち寄っていただいた患者様やお買いものついでに健康チェックに参加していただいた来場者様にお礼を申し上げます。来年度もモリシア1階センターコートで看護フェア開催を予定しております。無料・予約不要で参加できますので、ぜひご参加いただければと思います。

ならしの朝日(H30.6.20)に掲載されました



ケアルームつくしんぼご利用案内

病児・病後児保育室 ケアルームつくしんぼ

ご利用案内

「病児・病後児保育室」は、お子さんが病気になってしまった時「仕事が休めない」「預かってくれる人がいない」「面倒がみられない」といった時に、利用していただく施設です。尚、本事業は習志野市からの委託を受けて実施しています。利用料金に多少の差額がありますが、習志野市以外の方も利用が可能です。



対象児	開室時間
生後57日～満9歳(小学3年生) ・感冒等日常みられる疾患 ・水痘、風疹等の感染症疾患 ・喘息等の慢性疾患及び骨折等の外傷性疾患 ※麻疹、流行性角結膜炎はお預かりできません。 ※インフルエンザは発熱時のお預かりできません。平熱戻り24時間経過後よりお預かり可能です。	平日 8:00～18:00 土曜 8:00～13:00 日曜日・祝日・年末年始(12/30～1/3)は休室です。

定員
4名

料金
保育料 習志野市内在住 ……………1日2,000円 (生活保護世帯、市民税・所得税非課税世帯のかたは負担が軽減されます) 市外在住 ……………1日3,500円 ※食物アレルギー等で食事制限があるお子さんは昼食・おやつをお持ちください。 食事代 ……………400円 ※1歳未満のお子さんは離乳食をお持ちください。(ミルク・哺乳瓶はお持ちください)



ご利用にあたり事前登録が必要となります。利用当日の登録は出来ませんので必ず事前登録をお済ませください。その際は予約制になりますので電話でお問い合わせください。

ケアルームつくしんぼ ☎ **047-471-0844**
 (ケアルームつくしんぼは病院隣つくしんぼ保育園内にあります)

診療実績【年度別】

2015年度～2017年度の診療実績です

指標	2017年度	2016年度	2015年度
新入院患者数	3,680人	3,525人	3,513人
1日平均外来患者数	635人	606人	645人
病床利用率(許可病床数300床)	85.6%	80.1%	75.5%
平均在院日数	15.4日	16.4日	16.1日
救急車受入件数	2,532件	2,374件	2,343件
紹介患者数	5,623人	5,011人	4,686人
手術件数(外来手術含む)	1,072件	1,011件	1,006件
上部内視鏡検査件数	4,316件	3,918件	3,586件
下部内視鏡検査件数	1,776件	1,636件	1,932件
透析センター登録患者数(年度末時点)	132人	116人	129人
透析センター延透析回数(年度末時点)	18,641回	18,116回	18,409回
人間ドック件数(1泊/日帰り含)	5,199件	4,851件	4,599件
生活習慣病検診件数	794件	676件	732件
脳ドック件数	514件	396件	341件
外来化学療法件数(悪性腫瘍に対する月平均)	20.3件	22.6件	14.8件
ホルター心電図検査件数	481件	456件	526件
超音波検査件数	14,734件	13,714件	13,702件
睡眠時無呼吸症候群検査	181件	238件	250件
CT検査件数	12,488件	12,018件	11,465件
MRI検査件数	10,160件	9,642件	7,936件
骨密度測定件数	1,358件	1,354件	1,233件
乳房撮影件数	1,945件	1,935件	1,942件
外来リハビリ単位数(1単位20分)	35,723単位	28,533単位	26,247単位
入院リハビリ単位数(1単位20分)	334,801単位	277,346単位	255,423単位

